

録音資料の貸出期間延長（在校生対象）

2009年4月より利用者サービスの拡大を目指し、録音資料の貸出期間延長を実施しました。改善点は以下の通りです。

■貸出期間

年間を通して1週間で、長期休暇貸出期間は、本や楽譜と同様に貸出期間が延長されます。「貸出期間票」をお渡しして、返却日をお知らせします。

■対象者

学部学生・大学院修士課程・大学院博士後期課程・別科調律・科目履修生（教職、アドヴァンスト・コース）・聴講生・国内委託生・外国人委託生。（卒業生・外部利用者の方は対象外です）

■対象資料

書庫内のCD、カセットテープ。（開架カセットテープ、LP、展示中資料はAV資料室内試験となります）

■継続（貸出期限延長）

貸出を継続したい録音資料に予約が入つておらず、本人に延滞資料がなければ継続できます。カウンターに申し出てください。

■期間延長に伴う問題点と対策

①利用が重なる資料は、所蔵資料の全体バランスを考慮の上、資料の追加購入を行います。②延滞については、督促業務を強化し、期間内返却を呼びかけます。③解説書などの紛失については、「全部そろえて返す」キャンペーンや掲示を行います。

以上の点も含め、施行3カ月程度をトライアル期間とし、対応すべき問題点の洗い出しを行います。

■図書館からお願い！

在校生は、今回のサービス拡大により自宅でじっくり利用できるようになります。しかし、権利を濫用し、必要以上に借り続けると、他の人が利用し難くなります。利用が済み次第、返却してくださいようお願いいたします。くれぐれも延滞をしないでください。

又、貸出中の資料で必要なものについては、予約をお願いいたします。（3点まで可能です）資料の円滑な運用のため、利用可能になりましたら速やかにご利用ください。不要になった予約は削除してください。

皆様のご協力をお願いします。

Alexander Street Press社のデータベースが増えました

今年度からAlexander Street Press社提供のオンラインデータベース、楽曲・映像配信サービスが5種類追加され、全部で11種類になりました。また、それら全てを統合した「Music Online」も利用できるようになりました（2009年5月現在、未統合のデータベースあり）。それぞれ個別に検索することもできますが、「Music Online」を使うと、ジャンルを気にすることなく、音楽も映像も楽譜も参考資料も同時に探すことができます。以下に新しく追加されたデータベースを簡単にご紹介します。

楽曲配信サービス

- African American music
ブルース、ジャズ、ゴスペル、スピリチュアル、ブギ・ウギなどのアフリカン・アメリカン音楽
- American Song
アメリカのルーツ・ミュージックや1960年代以前のポピュラー音楽
- Contemporary World Music
世界の現代音楽

オンラインデータベース

- African American Music Reference
アフリカン・アメリカン音楽に関する資料

映像配信サービス

- Dance in Video
ダンス・パフォーマンスの映像

参考図書室（楽曲・映像の再生を除く）、及びインターネット室の端末で利用できます。

本学学生・大学院生・教職員の方に限り、自宅などの図書館外からも利用できます。図書館ホームページの「学内者専用データベース入口（利用者ログイン）」からアクセスしてください。